

VMware vSphere 6.0 の新機能

業界をリードする仮想化プラットフォーム、VMware vSphere® 6.0 を利用すると、スケール アップ型およびスケール アウト型のアプリケーションの確実な仮想化、新しいレベルの可用性、およびよりシンプルな仮想データセンターの構築が可能で、これにより、可用性と回復性に優れ、あらゆるクラウド環境の基盤として理想的なオンデマンド インフラストラクチャが実現します。今回の大型リリースには、次にご紹介する新機能および機能拡張が含まれており、その多くは業界初の機能です*。

コンピューティング

- **スケラビリティの強化**：構成の上限が引き上げられました。仮想マシンは、最大 128 個の仮想 CPU と、4 TB の仮想メモリをサポートします。ホストは、最大 480 個の CPU と 6 TB の RAM、ホスト 1 台あたり 1,024 台の仮想マシン、およびクラスあたり 64 個のノードをサポートします。
- **互換性の向上**：サポート対象が拡大され、最新の x86 チップセット、デバイス、ドライバ、およびゲスト OS に対応します。サポート対象のゲスト OS の一覧については、[VMware 互換性ガイド](#) (英語) を参照してください。
- **グラフィックス機能の向上**：NVIDIA GRID™ vGPU™ により、NVIDIA のハードウェア アクセラレーション グラフィックスのすべてのメリットを、仮想化ソリューションでも享受できます。
- **Instant Clone***：vSphere 6.0 に組み込まれたこのテクノロジーを利用すると、現在の 10 分の 1 の時間で仮想マシンのクローンを作成し、展開することができます。

ストレージ

- **仮想マシンに最適なストレージへの変換**：vSphere Virtual Volumes* によって、外部ストレージ アレイを仮想マシン単位で管理することができます。Storage Policy-Based Management (SPBM) は、複数のストレージ階層にわたる共通の管理機能およびストレージのサービス クラスの動的な自動化を実現します。2 つの機能を合わせて使用することで、データ サービス (スナップショット、クローン、リモート レプリケーション、重複排除など) を適切に組み合わせ、仮想マシンごとにより効率的にインスタンス化できます。

ネットワーク

- **Network I/O Control**：仮想マシンおよび分散スイッチごとに帯域幅を予約して、最低限のサービス レベルを保証できるようになりました。

可用性

- **vMotion の強化**：複数の分散スイッチ間および vCenter Server 間で、最大で RTT 100 ミリ秒の距離まで、サービスを中断することなくワークロードのライブ マイグレーションを実行できます。これまでの 10 倍の RTT に対応する Long Distance vMotion を使用することで、ニューヨークのデータセンターとロンドンのデータセンター間でワークロードをライブ マイグレーションできるようになりました。

- **vMotion のレプリケーション アシスト機能の活用***：2 つのサイト間でアクティブ / アクティブ構成のレプリケーションを設定しているお客様が、vMotion をより効率的に実行できるようになりました。その結果、所要時間とリソースが大幅に削減され、データのサイズによっては効率性を 95 % 以上向上させることができるようになりました。
- **フォルト トレランス (最大 4 個分の仮想 CPU に対応)**：ソフトウェア ベースのフォルト トレランスのサポート範囲を拡大し、最大 4 個の仮想 CPU を使用するワークロードに対応しました。

管理

- **コンテンツ ライブラリ**：統合管理されたりポジトリでは、仮想マシンのテンプレート、ISO イメージ、スクリプトなどのコンテンツを、シンプルかつ効果的に管理できます。vSphere のコンテンツ ライブラリを使用すると、中央でコンテンツを格納および管理して、公開 / サブスクリプション モデルを使用して共有できます。
- **vCenter Server 間でのクローンおよび移行***：異なる vCenter Server 上にあるホスト間でも、1 回の操作で仮想マシンをコピーおよび移動できます。
- **ユーザー インターフェイスの強化**：Web Client の応答性が向上し、より直感的かつ効率的に操作できるようになりました。

詳細情報

vSphere 6.0 へのアップグレードについては、vSphere アップグレード センターを参照してください。

<http://www.vmware.com/jp/products/vsphere/upgrade-center/overview.html>

vSphere は、単体製品として、または vSphere with Operations Management や vCloud Suite の一部としてご購入いただけます。詳細については、<http://www.vmware.com/jp/products/vsphere-operations-management/> または <http://www.vmware.com/jp/products/vcloud-suite/> を参照してください。